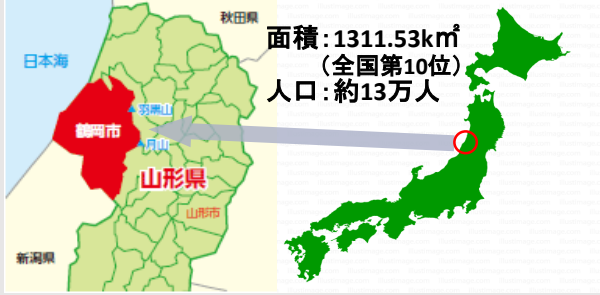


2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール



自治体の概要

森里川海、日本遺産、バイオベンチャー拠点が融合するまち



国内唯一のユネスコ食文化創造都市



今後のビジョン・計画

まちづくり構想のキャッチフレーズ

「毎日、おいしい。ここで、暮らしたい。」

7つの『未来創造のプロジェクト』で推進

- 若者・子育て世代応援
 - 全世代対照型地域包括ケア推進
 - 食文化・食産業創造
 - 産業強化イノベーション
 - 城下町鶴岡リブランディング
 - 輝く女性活躍推進
 - 地域国際化SDGs推進**
- ・総合計画に地域循環共生圏づくりについて設定済



2020年度 SDGs未来都市選定
地域国際化SDGs推進プロジェクトを
中心に未来都市計画を推進させる

SDGsに関する特徴的な取組



いのち輝く、創造と伝統のまち 鶴岡



★2020年度「SDGs未来都市」に選定

★SDGs未来都市鶴岡 社会面でデジタル化を推進

新型コロナウイルス感染拡大などがもたらした社会状況の変化に対応するため、「持続可能性の重視」、「デジタル化(DX/Society5.0)の加速」

デジタル戦略への取組

★総合計画の地域国際化SDGs推進プロジェクトを中心に
SDGs未来都市計画を推進

★産官学等によるSDGs推進

【デジタル化推進：民間事業者連携】

- 市民ヘルスケアサービス向上
- デジタル人材の育成
- SDGsプラットフォーム創出
- デジタルガバメント構築



★持続可能なまちづくりに向けた産官学等の連携

●(株)野村総合研究所との連携協定

・鶴岡市が進める「デジタル化による構造改革事業(スマートシティ推進及びデジタルガバメント構築)」における連携活動に関して基本合意書を締結



「NRIサステナビリティ・ブック2020より」

●市立荘内病院と国立がん研究センター東病院との医療連携

・遠隔診療を通して、地域医療を充実するとともに、荘内病院のがん医療の高度化を図るため、医療連携に関する協定締結

